

令和 6 年度
第 2 回岡山市文化芸術推進会議における主な意見

1 日 時 令和 7 年 3 月 25 日 (火) 10 時 30 分から 11 時 30 分まで

2 場 所 ほっとプラザ大供 第 3 研修室

3 出席者 委員 8 名

4 傍 聽 なし

5 議 題 (1) 令和 6 年度事業報告
(2) 令和 7 年度主要事業について
(3) その他

6 主な意見等

(1) 令和 6 年度事業報告

○岡山芸術交流 2025 について

- ・知名度がまだまだ高くない。市民が参加しやすいよう広報をしっかり行ってほしい。
- ・今回は無料開催で、市の中心部全域が会場になると思うので、岡山市文化芸術推進計画にある「親しむ」の項目を満たすような催しにしてほしい。
- ・支える人を生み出せるようなオープンでフラットなコミュニティー醸成が必要。

○文化事業全体について

- ・多くの事業に取り組んでいるのに PR が足りていない。広報の強化を。
- ・各事業の中で人や団体がつながるだけでなく、各事業も連携し引き立てあう関係になる回路を見つけていく必要がある。それによってさらに文化芸術が活性化すると思う。

(事務局)

- ・岡山芸術交流についてはいただいた意見を意識しながら取り組んでいきたい。
- ・岡山芸術交流も含めて PR の足りていないところはあると思う。効果的な広報手法を、皆様のお力もお借りつつしっかり考えていきたい。
- ・再来年度には岡山文化芸術推進計画の見直しも控えている。いただいた意見を議論し、整理していきたい。

(2) 令和7年度主要事業について

○市民会館のメモリアルの進捗について

- ・前回この会議で議論をしたが、その後どうなっているか。
- ・市民会館の跡地について解体後の予定は。整備や管理についていろいろな手法を検討いただきたい。

(事務局)

- ・メモリアルとして、象徴的なモザイクガラス、中空ブロック、外壁タイル、この3つの部材については、保管をする形で解体工事を進めている。
- ・市民会館の跡地の活用については、都市整備局で来年度から2年かけて検討する業務を予定しており、PARK-PFI制度などを検討している。

○文学によるまちづくり推進事業について

- ・国際会議が新規事業で挙がっている。市民の方々にも協力いただいたり、我々も一緒に運営にかかわって支援できればと思う。

(事務局)

- ・文学分野の国際会議を岡山で行うのは今回が初めて。皆様にもぜひお力添えいただきたい。一般の方が参加できる企画もしっかりと考えていきたい。

(3) その他

- ・岡崎会長の6年度末での辞任を報告。
- ・新年度から就任予定の委員を紹介。
- ・来年度からの会長、副会長を委員の互選により以下のとおり決定
会長：西田委員
副会長：柴田委員